

# 第2次石巻市総合計画後期基本計画 〔令和8年度～令和12年度〕

## 施策体系及び指標(案)

第1章	住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち	…1
第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち	…9
第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく 健康に暮らせるまち	…15
第4章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち	…23
第5章	豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち	…31
第6章	市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち	…39



シートの見方

節	目指す姿		当節において目指すべき姿を記載します。	
	K G I	主観	『目指す姿』の達成を測定するための指標として、市民がどのように感じているかを表わす主観的な指標を記載します。	
		客観	『目指す姿』の達成を測定するための指標として、統計データ等の数字で把握できる客観的な指標を記載します。	
			(理由) 上記『客観指標』の設定理由を記載します。	指標の単位を記載します。
細節	①	施策名		
		K P I	細節の達成を測定するための指標を記載します。	
			(設定理由) 上記『KPI』の設定理由を記載します。	
		主な取組	上記『KPI』を達成するために展開する主な取組を記載します。	

※ 各指標における目標値については、中間案において設定します。



# 第1章

## 住民同士の絆・支え合いで 安全安心に暮らせるまち

第1節 共生型社会に向けた地域コミュニティ活動活性化の充実

第2節 少子高齢化社会に対応する移住・定住の促進

第3節 安心して暮らすための地域防災力などの向上

第4節 誰もが平等に生きるための男女共同参画社会の推進

第5節 持続可能な公共交通ネットワーク整備の推進

第6節 未来につなぐ震災伝承の推進



節	目指す姿		多くの住民参加により、地域コミュニティが活性化しているまち	
	K G I	主観	地域コミュニティ活動が活性化していると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	設定なし	—
			<b>(理由)</b> コミュニティについては地域の実情が多様であり、人との交流や活性化の受け取り方も個人により様々であるため、統一的な客観的尺度の設定が困難であるため。	
細節	①	施策名	多様な主体による地域活動を推進する	
		K P I	地域における交流事業への参加割合[単年]	%
			<b>(理由)</b> 地域活動の担い手不足が大きな課題となっていることを踏まえ、町内会活動をはじめとした様々な地域活動において参加者を増やしていくことで、多様な主体による地域活動の活性化につなげていくため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民自治組織による地域づくり活動など、住民の主体的な活動を支援する</li> <li>・地域まちづくり委員会において、各地域のまちづくり施策について検討し、提案する</li> <li>・地域づくり基金助成金を交付し、町内会におけるコミュニティ活性化を図る事業を支援する</li> </ul>	
	②	施策名	地域における住民同士の繋がりを維持する	
		K P I	町内会・自治会への加入率[単年]	%
			<b>(理由)</b> 地域住民の繋がりやコミュニティの基盤となる町内会・自治会の活性化につなげていくため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会所やイベント等で使用する備品の購入に対して、町内会へ補助金を交付する</li> <li>・地域住民によるコミュニティ活動の拠点となる集会所の新築、改修等に対して補助金を交付する</li> </ul>	

節	目指す姿	住みたくなるまち、住み続けたくなるまち		
	KGI	主観	今後も石巻市に住み続けたいと思っている市民の割合[単年]	%
		客観	社会増減率[単年]	%
			(理由) 移住と定住を促進することにより転出超過の抑制を目指すため。	
細節	①	施策名	若者の移住を促進する	
		KPI	転入者のうち20歳から39歳の割合[単年]	%
			(理由) 特に社会減が大きい20歳から39歳の層の転入を増やしていくことを目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住窓口を設置し、移住希望者に対して情報発信や相談対応を行う</li> <li>・本市への定住を目的として移住し、住宅の取得・改修を行う子育て世帯へ補助金を交付する</li> <li>・東京圏からの移住に対して支援金を支給する</li> </ul>	
	②	施策名	若者の定住を促進する	
		KPI	転出者のうち20歳から39歳の割合[単年]	%
			(理由) 特に社会減が大きい20歳から39歳の層の転出を抑制していくことを目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市への定住を目的として移住し、住宅の取得・改修を行う子育て世帯へ補助金を交付する</li> <li>・市内に居住し、奨学金を返還している方に対して支援を行う</li> </ul>	



節	目指す姿		自助・共助・公助の取組による災害に強い安全安心なまち	
	KGI	主観	地域の防災対策が推進されていると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	災害に備えて備蓄(飲料水・食糧)をしている家庭の割合[単年] (理由) 市民の防災意識の向上を目指すため。	
細節	①	施策名	地域防災力の向上を図る	
		KPI	防災訓練参加率[単年]	%
			(理由) 防災に対する意識の高揚と、「自助」「共助」「公助」による地域防災力の向上を目指すため。	
		主な取組	・自主防災組織が行う防災資機材の購入、防災倉庫の設置、非常用食糧の購入、防災訓練の実施等に補助金を交付する ・非常用持出品を持ち出すことができなかった避難者等のための食糧、飲料水等や、避難所運営に必要な資機材等を配備・更新する	
	②	施策名	防災情報伝達手段の多重化を図る	
		KPI	防災情報サービス登録者数[単年]	人
			(理由) 災害時に必要な情報を、より多くの市民に迅速に発信するため。	
		主な取組	・災害時に必要な情報を迅速に発信し続けられるよう、防災情報伝達手段の多重化を図る ・各種災害のハザードマップの作成・配布を行う	

節	目指す姿		誰もがともにいきいきと、個性と能力を発揮できるまち	
	KGI	主観	男女共同参画社会が推進されていると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	女性の就業率(18歳～69歳)[単年]	%
			(理由) 女性が個性と能力を十分に発揮し、活躍するための環境を整備することが、男女共同参画社会の推進に必要であるため。	
細節	①	施策名	多様で柔軟な働き方を選択しやすい就労環境づくりを促進する	
		KPI	イクボス宣言企業数[単年]	社
			(理由) 育児休業や介護休業等を取得しやすい職場環境の改善、ワークライフバランスの実現を目指すため。	
		主な取組	・職場の管理職層等を対象に、子育て参加に対する理解促進講座の開催や、ワークライフバランス実現に向け仕事の効率化を図るためのスキル習得研修を実施する ・女性の職業生活における活躍に関する取組を効果的かつ円滑に実施するため、関係機関との情報共有を図り、連携して取り組む	
	②	施策名	地域・学校における男女共同参画を推進する	
		KPI	自治会等役員に占める女性の割合[単年]	%
			(理由) 地域の多様な課題解決のためには、性別や年齢等を問わず、様々な市民に関わってもらうことで、公正で多様性に富んだ活力ある地域社会を目指すため。	
		主な取組	・地域や方針決定の場において活躍できる女性リーダー等の育成のため、女性人材育成セミナーを実施する ・中学生を対象に親になるための教育事業や高校生のための性教育講和を実施し、若い世代における意識啓発を図る	

節	目指す姿		未来に向けた持続可能な公共交通サービスが実現するまち	
	KGI	主観	公共交通利用者の内、公共交通に満足している市民の割合[単年]	%
		客観	公共交通利用回数(市民1人当たり)[単年]	回
			(理由) 市民が必要とする公共交通サービスの実現を目指すため。	
細節	①	施策名	通勤に利用しやすい公共交通システムの構築を図る	
		KPI	路線バス・鉄道の就業者人口カバー率[単年]	%
			(理由) 通勤しやすい公共交通システムを構築するとともに、企業等とも連携した利用促進の取組を進めることにより、通勤などにも使える公共交通の構築を目指すため。	
		主な取組	・路線バスや住民バス、市民バスへの運行費を一部補助する ・牡鹿地区市民バスを運行する	
	②	施策名	日常の移動手段として選ばれる公共交通を確立する	
		KPI	公共交通を利用して外出した市民の割合[単年]	%
			(理由) 公共交通の利便性を向上させることにより、外出時における移動手段の選択肢を増やすため。	
		主な取組	・路線バスと各地区の住民バスや市民バスの接続性、ダイヤ、運賃体制などを総合的に見直す	

# 6 未来につなぐ震災伝承の推進

節	目指す姿		東日本大震災による深い傷跡、悲しみの記憶及び震災を通じて得た教訓を風化させることなく後世に伝えるまち		
	KGI	主観	震災を後世に伝える取組が充実していると感じる市民の割合[単年]		%
		客観	設定なし		—
			(理由) 震災伝承の取組については、客観的な数値の積み上げによって成果を測ることが困難であるため。		
細節					
	①	施策名	震災伝承を推進する		
		KPI	震災遺構来訪者数[単年]		人
			(理由) 震災の記憶や教訓を、広く伝えることを目指すため。		
		主な取組	・2つの震災遺構を活用し、震災伝承の取組を推進する ・震災伝承活動を行っている個人や団体等と連携した支援活動を行う		

## 第2章

# 都市と自然が調和し 快適とやすらぎが生まれるまち

第1節 豊かな自然環境の保全・生活環境の充実

第2節 持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進

第3節 安全安心な住環境と都市機能の整備の推進



節	目指す姿	地球環境を守る脱炭素のまち		
	KGI	主観	多くの自然や生物に恵まれていると思う市民の割合[単年]	%
		客観	年間CO2排出量[単年]	千t-CO2
			(理由) 地球環境を守るには、温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量を減らす必要があるため。	
細節	①	施策名	自然環境を保全する	
		KPI	環境に配慮した生活を行っているという回答した市民の割合[単年]	%
			(理由) 環境保全は市民一人ひとりの意識や行動が重要であるため。	
			主な取組 ・市民に対し環境保全の意識啓発を図るイベントを開催する ・環境に配慮した行動を実践できる「環境市民」を育成する ・川のビジターセンターを拠点に、自然を活用した交流人口の増加や地域の活性化に貢献する事業を実施する	
		②	施策名	再生可能エネルギーの利用を促進する
	KPI		再生可能エネルギーによる発電量[単年]	kWh
			(設定理由) 再生可能エネルギーの発電量を増加することにより、年間CO2排出量の抑制を目指すため。	
			主な取組 ・太陽光発電システム等の設置者に補助金を交付する ・雨水利用タンク設置者に補助金を交付する	

節	目指す姿	公衆衛生の向上を図り、良好な都市環境を形成するまち		
	KGI	主観	ごみの減量化・リサイクルが推進されていると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	市民一人一日あたりのごみ排出量[単年]	g/人・日
細節			(理由) ごみの減量を推進していくためには、市民一人一人のごみ発生抑制への意識向上が必要であるため。	
	①	施策名	ごみ減量化を推進する	
		KPI	市民一人一日あたりの生ごみ排出量[単年]	g/人・日
			(理由) 家庭ごみに占める割合が大きい「生ごみ」の排出量の抑制を目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみ減量容器購入に対しての補助金を交付する</li> <li>・食品ロスの削減などの意識啓蒙を図る</li> </ul>	
	②	施策名	再資源化を推進する	
		KPI	家庭系ごみリサイクル率[単年]	%
			(理由) 資源循環型社会の構築を目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源ごみや古着布類のリユース・リサイクルを行う</li> <li>・廃プラスチック類の分別収集を開始する</li> </ul>	



節	目指す姿	誰もが安心・快適に住み続けられるまち		
	KGI	主観	都市環境が充実し、暮らしやすいと感じる市民の割合[単年]	%
		客観	設定なし	—
			(理由) 住環境と都市機能の整備を進める上では様々なハード整備に取り組むが、それらを一つの指標に数値化することが困難なため。	
細節	①	施策名	住環境の向上を図る	
		KPI	市街化区域人口密度(災害危険区域等を除く)[単年]	人/ha
			(理由) 住環境の向上により、快適で便利な市街地形成を目指すため。	
			主な取組 ・老朽化した公営住宅から復興公営住宅への移転を推進する ・木造住宅の耐震化や危険なブロック塀の除却等、地震に備える市民に対して費用の一部を助成する	
		②	施策名	都市機能の向上を図る
	KPI		都市機能の整備に満足している市民の割合[単年]	%
			(理由) 市民が満足する都市機能・施設の整備を目指すため。	
			主な取組 ・各種道路の新設及び改良等を実施する ・公園の遊具や植栽等の施設整備を行う ・公共下水道の整備を推進する	



## 第3章

# 共に支え合い誰もが生きがいを持ち 自分らしく健康に暮らせるまち

第1節 安心して妊娠・出産・子育てができる環境の充実

第2節 生きがいを持ち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実

第3節 共に安心して暮らせる障害福祉の充実

第4節 誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進

第5節 みんなが共に支え合う地域共生社会の実現



節	目指す姿		こども・子育てにやさしいまち	
	K G I	主観	妊娠・出産・子育てができる環境が充実していると感じる市民の割合 [単年]	%
		客観	0歳～39歳年度末人口[単年]	人
			(理由) 安心してこどもを生み育てられる環境や子育て家庭を支える環境を整備することにより、こども・若者の人口維持を目指すため。	
細節	①	施策名	安心してこどもを生み育てられる環境を整備する	
		K P I	出生数(年度末0歳人口)[単年]	人
			(理由) 安心してこどもを生み育てられる環境を整備し、出生数の維持につなげるため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦健康診査の費用を助成する</li> <li>・産婦及び乳児に対し必要な保健指導・ケアを行うため、新生児訪問を行う</li> <li>・育児支援を希望する家庭に対し、ヘルパー等の派遣を行う</li> <li>・若い男女に対するヘルスケアとして、自身の体の状態を把握し、将来の妊娠や体の変化に備えて、自分やパートナー等の健康と向き合い将来設計を考えるプレコンセプションケア事業を行う</li> </ul>	
	②	施策名	こどもと子育て家庭を支える環境を整備する	
		K P I	保育施設及び放課後児童クラブ待機児童数[単年]	人
			(理由) 就業形態等、子育て世帯の多様化するニーズに即したサービスを提供する必要があるため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私立認可保育所に対して公定価格に基づき運営費を給付する</li> <li>・市内の認可外保育施設へ補助金を交付する</li> <li>・放課後児童クラブを開設し、質の向上やサービスの充実を図るため民間委託を推進する</li> </ul>	

節	目指す姿		生きがいと役割を持って、自分らしく健やかに安心して暮らせるまち	
	KGI	主観	高齢者福祉が充実していると感じる40歳以上の市民の割合[単年]	%
		客観	設定なし	—
			<b>(理由)</b> 高齢者福祉の「充実」は、単一の数値では捉えきれない多面的な成果を含んでおり、例えば、サービスの量的充実、質的向上、利用者満足度、家族の負担軽減など、様々な要素が複雑に絡み合っているため。	
細節	①	施策名	高齢者の生きがいと介護予防等の取り組みを推進する	
		KPI	要支援・要介護認定率(65歳以上)[単年]	%
			<b>(理由)</b> 生きがいと介護予防等の取組を行うことにより、末永く健康に生活できるようにするため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家に閉じこもりがちな高齢者を対象に、集会所等で生活に関する相談や指導、ゲーム等による日常動作訓練、健康チェック等を行う</li> <li>・60歳以上の市民を対象に、各種講座を開講し、創造的活動ができる場を提供する</li> <li>・老人クラブへ活動補助金を交付する</li> </ul>	
	②	施策名	在宅生活を継続するための生活支援体制を整備する	
		KPI	在宅生活高齢者率[単年]	%
			<b>(理由)</b> 要介護状態の高齢者が、住み慣れた自宅での生活が続けられる環境を目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅高齢者に対し、日常生活に必要となる介護保険制度以外の福祉サービスを提供する</li> <li>・認知症初期集中支援チームにより、認知症の初期支援を包括的・集中的に行う</li> <li>・在宅の一人暮らし高齢者等に緊急通報システム機器を貸与する</li> </ul>	

節	目指す姿		誰もが認めあい、支えあいながら、安心して自分らしく暮らせる共生のまちづくり	
	K G I	主観	障害者にやさしいまちづくりが推進されていると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	設定なし	—
			<b>(理由)</b> 障害福祉分野は、個人の尊厳、自立、共生といった概念が深く関わっており、数値化が難しい側面が強いため。	
細節	①	施策名	障害への理解を深める	
		K P I	障害を理由とする差別に関する相談を受けた件数[単年]	件
			<b>(理由)</b> アンケート調査を行った結果、障害者への差別や偏見があると感じている割合が高いため。	
		主な取組	・障害者が日常生活・社会生活を営む上で生じる社会的障壁を除去するため、障害者等の理解を深めるための研修や啓発事業等を支援する ・聴覚や言語機能等の障害により意思疎通を図ることが困難な障害者に対して、手話通訳者の設置や派遣等の事業を実施する	
	②	施策名	相談支援体制を構築する	
		K P I	障害者のサービス利用相談に対してサービス利用への繋げた割合[単年]	%
			<b>(理由)</b> アンケート調査を行った結果、今後必要な障害者施策として相談支援体制の充実が求められているため。	
		主な取組	・必要な情報の提供や権利擁護のため、障害者等専門の相談窓口を設置する	

節	目指す姿		健康で笑顔があふれるまち	
	K G I	主観	心と体の健康づくりが推進されていると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	健康寿命[単年]	歳
			(理由) 生涯にわたり健康であることが、人生を豊かにする基本であるため。	
細節	①	施策名	心と体の健康づくりを推進する	
		K P I	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合(40歳～69歳・市町村国保+協会けんぽ被保険者)[単年]	%
			(理由) 日本人の死因の上位を占める三大生活習慣病の発症リスクの一つであるメタボリックシンドロームの抑制が重要課題であるため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病の発症や重症化を予防するための指導及び普及啓発を実施する</li> <li>心の健康相談や家庭訪問、心のケア研修会等を実施する</li> </ul>	
	②	施策名	地域医療提供体制を充実させる	
		K P I	市内医療機関数の対人口10万人あたりの割合(病院・診療所)[単年]	%
			(理由) 地域医療提供体制を充実させることにより、疾病の早期発見、早期治療を目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療を支える診療所の運営を補助する</li> <li>石巻医療圏内の医療機関の二次救急医療や三次救急医療等の医療体制を支援する</li> <li>新たに医療施設を開設する医師又は法人に対し補助金を交付する</li> </ul>	



節	目指す姿		いつも自分らしく生きるためにみんなで支え合うまち	
	KGI	主観	地域で支え合いが行なわれていると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	設定なし  (理由) 地域活動の活性化、孤立防止、多文化共生など、非常に幅広い概念であり、一つの指標で測ることが難しいため。	—
細節	①	施策名	身近なことの変化に気づくことができる地域づくりを促進する	
		KPI	近所で困りごとの相談ができる・会えば立ち話をする人がいる市民の割合[単年]	%
			(理由) 気負いなく手助けできる住民が増え、顔の見える関係性を広げ、ささいな変化に気づくことを目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公営住宅等の配慮が必要な市民に対し、見守り支援を行う</li> <li>・地域福祉活動の中心的役割を担う石巻市社会福祉協議会の運営経費を補助する</li> </ul>	
	②	施策名	地域におけるつながりを創出する	
		KPI	困りごとの相談者が誰もいない・思いつかないと回答した市民の割合[単年]	%
			(理由) 誰もが必要な情報を得ることができ、地域活動団体や行政相談窓口等につながることを目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の身近な相談者として、民生委員・児童委員の確保を図る</li> <li>・市民主体の団体が行う身近な地域での送迎支援や買い物支援、見守り声かけ支援等の互助活動に対し、助成金を交付する</li> </ul>	
	③	施策名	安心して健やかな暮らしを支える体制を整える	
		KPI	地域で助け合いの意識が全体的にある・部分的にあると回答した市民の割合[単年]	%
			(理由) いつまでも安心して暮らすことができる支援体制を図り、日常を支える体制づくりを目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・福祉・介護職の人材を確保するため、市内事業所で就労した者の奨学金の返還額に対し助成金を交付する</li> <li>・避難行動要支援者の支援体制を推進するため、災害時に支援が必要な住民の登録及び民生委員や町内会等との情報共有等を図る</li> </ul>	



## 第4章

# 多彩な人材が活躍し 誇りと活気にあふれるまち

第1節 賑わいと活気にあふれる商工業の振興

第2節 持続可能な漁業・水産加工業の振興

第3節 魅力的な農林畜産業の振興

第4節 地域資源を活かした観光事業の振興

第5節 企業誘致の推進と新たな産業の創出

第6節 未来の産業を担う人材の確保と育成



節	目指す姿		地域経済を支える商工業の振興が図られるまち	
	K G I	主観	商工業が充実していると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	総生産額(第2次・第3次産業)[単年]	百万円
			<b>(理由)</b> 人口減少による市場規模の縮小や少子高齢化による就業人口不足などの課題がある事業者への支援を実施することで総生産額を維持し、商工業の充実を目指すため。	
細節	①	施策名	企業活動の活性化を促進する	
		K P I	法人市民税調定額[単年]	百万円
			<b>(理由)</b> 事業所の規模で課せられる法人市民税から、企業支援の有効性を測るため。	
		主な取組	・市内事業者に対して、金融機関への預託により融資あっせんを行うとともに、保証料補給及び利子補給を実施する ・新たな産業創出、研究開発、産業人材の育成等の創造的事業を行う事業者に対し助成金を交付する	
	②	施策名	中心市街地の活性化を推進する	
		K P I	歩行者・自転車通行量(18地点)[単年]	人
			<b>(理由)</b> 中心市街地に人が集まり、回遊性が生まれることで、各店舗の集客力、販売力向上を目指すため。	
		主な取組	・街なか出店サポートセンターを設置し、新規出店の支援や空き地・空き店舗の取得、賃貸等に要する経費を補助する ・中心市街地におけるイベントの開催や文化・芸術活動を支援する	

節	目指す姿		水産物の安定供給と水産業の健全な発展を目指すまち	
	KGI	主観	水産業が充実していると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	漁業生産額及び水産加工品出荷額[単年]	百万円
		(理由) 漁業生産額の維持及び水産加工品出荷額の向上を図ることにより、社会変化、環境変化に強い水産業経営の実現を目指すため。		
細節	①	施策名	水揚量の維持と確保を図る	
		KPI	石巻市水産物地方卸売市場及び漁協共販水揚量[単年]	t
			(理由) 気候変動などにより漁獲量が減少傾向にある中、石巻売場・牡鹿売場・漁協共販の水揚量の維持と確保により、水産物の安定供給を目指すため。	
		主な取組	・各地の漁船を誘致する ・市管理漁港の漁港施設機能の保全を行う ・環境・生態系保全に資する事業を実施する活動組織に対し、宮城県水域保全協議会を通して負担金を交付する ・密漁対策を行う組織へ活動経費を補助する	
	②	施策名	水産加工品の流通を強化する	
		KPI	水産加工品出荷量[単年]	t
			(理由) 水産加工品の国内需要が縮小する中、水産加工品出荷量の維持により、水産加工品の流通体制の強化を目指すため。	
		主な取組	・石巻産の水産物及びその加工品の輸出販路獲得、拡大に向けた取組みを支援する ・水産物のブランド化に向けた取組を行う	

### 3 魅力的な農林畜産業の振興

節	目指す姿		魅力的な農林畜産業の振興が図られるまち	
	K G I	主観	農林畜産業が充実していると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	農業産出額[単年]	千万円
			<b>(理由)</b> 農業者数の減少や高齢化などの課題に対し、法人の認定農業者増加による農業の組織化、効率化や農村地域の保全により農業産出額を維持し、農林畜産業の充実を目指すため。	
細節	①	施策名	持続可能な農業経営体を育成する	
		K P I	認定農業者数(法人)[単年]	経営体
			<b>(理由)</b> 農業者数の減少や高齢化が進む中、農業の組織化による経営基盤の強化、生産面積の拡大や収益性の向上を目指すため。	
		主な取組	・移住者や若者を積極的に受け入れ、農業の担い手の確保に係る活動や就労支援を行う ・高品質で収益性の高い園芸振興を図るため、パイプハウスや暖房機設備といった施設の設置等を支援する	
	②	施策名	豊かな農村環境の再生を推進する	
		K P I	耕地面積(田、畑)[単年]	ha
			<b>(理由)</b> 減少傾向にある農作物栽培の基盤となる「耕地面積(田、畑)」の維持を目指すため。	
		主な取組	・農業農村の地域活動や自然環境の保全に資する農業生産活動に対して支援する ・農薬等を県の慣行レベルから5割以上低減する取組と併せて行う取組に対して支援する	

節	目指す姿		地域資源を活かした観光事業の振興が図られるまち	
	K G I	主観	地域資源を活かした観光業が充実していると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	観光客入込数による経済波及効果額[単年]	円
			<b>(理由)</b> 観光客入込数増加や「滞在型観光」の推進により観光関連業への経済波及効果額増加を図り、観光業の充実を目指すため。	
細節	①	施策名	地域資源を活用した観光誘客を推進する	
		K P I	観光客入込数[単年]	人
			<b>(理由)</b> 地域資源を活用した観光交流人口の増加を目指すため。	
		主な取組	・本市の自然、食材、観光資源をイベントやSNS等を通じ市内外に発信する ・各種祭りイベントの開催を支援するとともに、観光客誘致イベントの企画・立案や実施・協力、実行団体へのサポート(負担金・補助金)等を行う	
	②	施策名	周遊観光の促進と滞在時間の延伸を図る	
		K P I	宿泊観光客数[単年]	人
			<b>(理由)</b> 周遊観光の促進と滞在時間の延伸を図り、滞在型観光の増加を目指すため。	
		主な取組	・本市の自然、食材、観光資源をイベントやSNS等を通じ市内外に発信する ・周遊型から滞在型への観光スタイルの変換を狙うため、官民地域間連携のもと、戦略的に観光誘客を推進する	



節	目指す姿	自分らしい生き方ができて、生産性が向上し、稼ぐ力のあるまち		
	K G I	主観	新たな雇用が創出されていると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	市の事業により創出された雇用人数(企業立地による新規雇用者、新規創業者及びその従業員の和)[単年] (理由) 企業誘致や新規創業および地域資源を生かした新たな産業の創出などによる新たな雇用の創出により、地元経済の活発化を目指すため。	
細節	①	施策名	企業立地を促進する	
		K P I	市の事業による企業立地件数(新設、増設、移設)[単年]	件
			(理由) 企業立地を促進することにより、雇用創出を目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業訪問等の誘致活動を行う</li> <li>・対象業種で一定の要件を満たす企業に対し、石巻市企業立地等促進条例に基づく本市独自の各種助成金を交付する</li> </ul>	
	②	施策名	新規創業を促進する	
		K P I	市の事業による新規創業件数[単年]	件
			(理由) 新規創業を促進することにより、市内産業における多様性や競争性の創出を目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融機関等の支援事業者と連携し、本市独自の補助制度により創業希望者を支援する</li> <li>・地域資源の利活用を促進するため、セミナーの開催を行い、新技術の導入や新たな事業展開を行う事業者を支援する</li> <li>・6次産業化に取り組む事業者を支援する</li> <li>・石巻専修大学が取り組む地域連携活動、教育研究活動事業を支援する</li> </ul>	

節	目指す姿		若者が働きがいを感じるまち	
	K G I	主観	未来の産業を担う人材の確保と育成に関する取組が充実していると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	市の事業により創出された就業者の5年定着率(企業立地指定企業、新規創業者、水産担い手育成支援者、農業担い手育成支援者)[単年]	%
			(理由) 未来の産業を担う人材の確保と育成を目指すため。	
細節	①	施策名	地元雇用者の増加を図る	
		K P I	石巻専修大学、管内高校生の管内就職率[単年]	%
			(理由) 若者の市外への流出を防ぎ、地元就職者の増加を目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国及び県との連携により合同企業説明会等を開催する</li> <li>・水産業及び農業における担い手育成事業を実施する</li> </ul>	

## 第5章

# 豊かな心を育み いのちを未来につなぐまち

第1節 安全に安心して学ぶための教育環境整備の推進

第2節 社会を生き抜く力を育てる学校教育の充実

第3節 いのちを守る防災教育の推進

第4節 地域ぐるみで子どもを育てる教育活動の推進

第5節 豊かな地域社会を育む生涯学習の推進

第6節 生涯にわたるスポーツ活動の推進



節	目指す姿		安全・安心な教育環境が整備されたまち	
	K G I	主観	安全安心な教育環境が整備されていると感じる児童生徒の割合[単年]	%
		客観	設定なし	—
			<b>(理由)</b> 学習環境の「安全性」、「快適性」、「機能性」などの質的な成果を数値化することが困難なため。	
細節	①	施策名	快適な学習環境の向上と充実を図る	
		K P I	校舎等整備事業実施件数[単年]	件
			<b>(理由)</b> 教育環境の向上・充実等を目指すため。	
		主な取組	・学校施設における工事(長寿命化改修工事、大規模改造工事、改修工事等)を実施する ・タブレットや電子黒板等の教育設備の更新を行う	

節	目指す姿		社会の変化に主体的に対応し、自ら考えて判断・行動する「社会を生き抜く力」を持った人を育成するまち	
	K G I	主観	「学校に行くのは楽しい」と思う児童生徒の割合[単年]	%
		客観	全国学力学習状況調査正答率が全国平均以上の学校の割合[単年] (理由) 「社会を生き抜く力」の育成にあたっては学力が重要であるため。	%
細節	①	施策名	学校教育の充実により、学力向上を図る	
		K P I	標準学力調査において、達成率が向上した児童生徒の割合[単年]	%
			(理由) 標準学力調査は4月と12月に実施するもので、調査ごとに基準点を定めており、達成率を算出する。(自分の点数÷基準点) 4月と12月の調査を比較し、達成率が向上した児童生徒を増やすことで、学力の底上げが図られるため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校において、タブレットドリルを活用する</li> <li>・幼稚園から高校にALTを配置する</li> </ul>	
	②	施策名	児童生徒の豊かな心の育成を図る	
		K P I	「自分には、よいところがある」と思う児童生徒の割合[単年]	%
			(理由) 児童生徒一人一人の豊かな心を育成するとともに、人間としてのより良い生き方を主体的に追い求め実践していく児童生徒を育てるため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の活動意欲を高めるイベントを実施する</li> <li>・道徳教育や豊かな感性を育てる教育の充実を図る</li> </ul>	
	③	施策名	就学等に係る支援を図る	
		K P I	就学支援に係る相談体制や対応が充実していると思う保護者の割合[単年]	%
			(理由) 適切な支援をすることで、全ての児童生徒が安心して学校生活を送れるようにするため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的な事情により就学が困難な児童生徒の家庭を支援する</li> <li>・不登校や学校生活に不安を抱える児童生徒への学習機会の提供の確保と社会的自立に向けた支援、保護者を対象に学校生活の不安や心配がある児童生徒の相談及び支援を行う</li> </ul>	

### 3 いのちを守る防災教育の推進

節	目指す姿		児童生徒が確実に自らの命を守り抜く、災害対応力が向上しているまち	
	K G I	主観	防災教育が充実していると感じる市民の割合〔単年〕	%
		客観	各学校・園の避難訓練における総合評価Aの割合〔単年〕	%
			<b>（理由）</b> 児童生徒の防災対応能力の向上を目指すため。	
細節	①	施策名	防災教育の充実を図る	
		K P I	児童生徒の防災教育に対する理解度〔単年〕	%
			<b>（理由）</b> 災害対応力の向上を図るためには、防災教育に対する児童生徒の理解度の向上が欠かせないため。	
		主な取組	・防災教育副読本を作成し活用する ・不審者対応や緊急地震速報受信機を活用した訓練などを実施する	

節	目指す姿		地域ぐるみで子どもを育てるまち	
	KGI	主観	地域ぐるみで教育活動が行われていると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	19歳人口、23歳人口、66歳人口それぞれの社会増減数[単年]	人
			(理由) 児童生徒の郷土愛が育まれることにより、転出者の抑制を目指すため。 (人口の社会増減のタイミングである高校卒業後の19歳、大学卒業後の23歳、定年退職後の66歳を設定)	
細節	①	施策名	地域で支える教育活動を推進する	
		KPI	地域に支えられていると感じる児童生徒の割合[単年]	%
			(理由) 地域との協働による教育活動を行うことにより、地域ぐるみで子どもを育てるまちを目指すため。	
		主な取組	・市内小中学校及び桜坂高校に学校支援地域コーディネーター及び地域連携担当教員を配置し、学校、地域、家庭をつなぐ仕組みをつくり、地域との協働による教育活動を展開する ・市内小学校区において公共施設等を活用し、子どもたちの活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、交流活動の取組を実施する	
	②	施策名	青少年の健全な成長と郷土愛をはぐくむ	
		KPI	地域に愛着がある児童生徒の割合[単年]	%
			(理由) 郷土愛をはぐくむ取組を推進し、郷土愛を持つ児童生徒を増やすことを目指すため。	
		主な取組	・市内小学校高学年の生徒を対象に、市内各地域の特色を活かした体験活動を取り入れた講座を開催する ・ジュニアリーダーを養成するとともに、資質向上のため、各種研修の機会を提供する	



節	目指す姿		心豊かなうるおいのあるまち	
	K G I	主観	生涯学習に親しむ機会が充実していると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	生涯学習に取り組んでいる市民の割合[単年]	%
			(理由) 生きがいをもって生活する人の増加につながるため。	
細節	①	施策名	市民の学習意欲の向上を図る	
		K P I	学習意欲が増した人の割合[単年]	%
			(理由) 生涯学習に触れる機会を増やすことで市民の参加を促し、活動を通して学習意欲が増すことにより、次の活動へとサイクルが回り、生涯学習の充実度の向上に繋がるため。	
			・出前講座や公民館講座を実施する ・石巻市博物館において、企画展・特別展を開催する ・芸術鑑賞事業や文化芸術参加型事業を展開する ・図書、記録その他必要な資料や情報を収集、整理、保存し、市民の利用に供する	

節	目指す姿		生涯スポーツ社会を実現するまち	
	K G I	主観	スポーツに親しむ機会が充実していると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	健康寿命[単年]	歳
			(理由) 全ての世代でスポーツを通じた健康増進を図るため。	
細節	①	施策名	スポーツの持つ力を活かして生きがいを持った健康的な生活を送る	
		K P I	週1回以上スポーツを行う市民の割合(スポーツ実施率)[単年]	%
			(理由) 日常生活にスポーツ習慣が定着し、健康で活力ある生活を送ることができる社会を目指すため。	
		主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いしのまき復興マラソンをはじめとした6つの事業を、いしのまきスポーツコミッション及びスポーツ関係団体との協働により実施する</li> <li>・市内外の方が参加可能なスポーツ交流イベントを幅広く実施する</li> </ul>	

## 第6章

# 市民の声が共鳴し 市民と行政が共に創るまち

第1節 市民に寄り添い信頼される行政運営の推進

第2節 持続可能な行財政運営の推進



節	目指す姿		市の行政運営が市民に信頼されているまち	
	K G I	主観	信頼される行政サービスが行われていると感じる市民の割合[単年]	%
		客観	市民意識調査の回答率[単年]	%
			(理由) 市民参画を促進し、信頼された市政運営を目指すため。	
細節	①	施策名	市民と市の相互理解を推進する	
		K P I	市政への関心度[単年]	%
			(理由) 市民ニーズの把握と市政情報の共有が進むことにより、市民と市の相互理解が深まり、市政への関心が高まるため。	
	②	主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意識調査やまちづくり懇談会、動く市長室等を実施する</li> <li>・市報及びホームページ、SNS等を活用して情報発信を行う</li> </ul>	
		施策名	市民サービスの利便性の向上を図る	
		K P I	オンライン化の推進により、行政手続きが便利になったと思う市民の割合[単年]	%
			(理由) 様々な行政手続きにおいてオンライン化を推進することにより、行政サービスの向上に繋げるため。	
	③	主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政手続きのオンライン化を推進する</li> </ul>	

## 2 持続可能な行財政運営の推進

節	目指す姿		人口規模及び歳入規模に見合った行財政運営が推進されているまち	
	K G I	主観	効率的な行財政運営が行われていると感じる市民の割合〔単年〕	%
		客観	経常収支比率〔単年〕	%
			<b>（理由）</b> 人口減少に伴い、身の丈に合った安定的かつ持続的な財政運営を目指すため。 ※経常収支比率とは 人件費、扶助費などの経常的経費に市税や普通交付税などを中心とする経常的収入がどの程度充当されているかという割合を示すもので、この数値が高いほど経常的に歳入される一般財源に余裕がないことを示しており、市で80%、町村で75%を超えると財政構造は弾力性を失いつつあると考えられている。	
細節	①	施策名	健全で持続可能な財政運営を行う	
		K P I	財政調整基金残高〔単年〕	億円
			<b>（理由）</b> 経常収支比率を改善するためには、財政調整基金の取崩しを抑制し、適正な規模の残高を維持することが必要なため。	
		主な取組	・ふるさと納税の寄附金額の向上に向けて新規返礼品の掘り起こし等を行う ・公共施設の削減を進める ・経費の削減を進める	
	②	施策名	効率的かつ効果的な行政運営を行う	
		K P I	人口1万人当たり職員数〔単年〕	人
			<b>（理由）</b> 経常収支比率を改善するには、人件費の抑制も重要な要素であるため。	
		主な取組	・業務改善のため、デジタルツールを活用する ・研修等を通じて職員の育成を図る ・適正な職員数の配置に努める	

